南部地域振興課学習情報紙　みなみ風　第１３号

２０２３年（令和５年）１２月

発行　南部地域振興課

住所　福山市沼隈町大字草深１８８９番地６

電話　９８０－７７１３

FAX　９８７－２３８２

e-mailnanbu-chiikishinkou@city.fukuyama.hiroshima.jp

報告

１０月２９日　日曜日　に開催した　SOSEI祭　＆　人・まち・ふくしマルシェ２０２３は大成功に終わりました。

たくさんの出店があり，マルシェ広場も大盛況でした。沼隈サンパルホールでは多彩なステージが繰り広げられました。

想青学園３年生は想青学園のスクールバスのデザインを考えました。

想青学園６年生は，地域の偉人，山本瀧之助について発表しました。

想青学園７年生は３年ぶりに行われる能登原とんどをPRしました。

この他にも，自分たちで調べた地域の良さを発信するコーナーがたくさんありました。

想青学園と南部地域振興課で協力して作ったデジタルサイネージでイベントPRや準備風景など様々な動画をながしました。

他にも楽器体験　和菓子職人体験　認知症と介護のコーナー　展示コーナー　薬剤師体験などがありました。

想青学園のみなさま，実行委員会のみなさま，ありがとうございました。

受け継いでいきたい，先人の想い！

瀧之助せんせい　キャラクターデザイン決定！

山本瀧之助は，明治から昭和初期にかけて沼隈半島を拠点に，全国の青年たちの指導に一生を捧げ，「青年の父」「青年団の生みの親」として尊敬された郷土の偉人です。その生き方と業績は，現代の人づくり・まちづくりに活かせるものがたくさんあります。

そこで現在の子どもたちにも瀧之助のめざした青年の活動に興味を持ってもらうために親しみやすいキャラクターデザインを作りました。キャラクターデザイン募集には１１５点の応募があり，選考には苦慮しました。大賞のほかにも３賞を選び，１０月２９日に行われた，「人・まち・ふくしマルシェ２０２３」で受賞者を表彰しました。応募いただいたみなさんありがとうございました。今後は，このキャラクターデザインを始め，各賞に選ばれた作品を瀧之助に関する展示などに活用していきます。

キャラクターデザインの受賞作品は，南部地域振興課のホームページ「瀧之助生誕150年」関連事業に掲載されています。

山本瀧之助生誕150周年記念事業

11月14日　火曜日から19日　日曜日まで

企画展「山本瀧之助生誕の地から次世代への伝言」・「山本瀧之助に学ぶ書道作品展」を開催しました

書道展には小学校・中学校・高等学校・絵手紙サークルのみなさんから応募された書道作品５００点を展示しました。毎日，児童生徒のみなさんが見学に訪れました。同じ会場内で企画展も開催し，受け継がれている地域の青年団活動の展示などがありました。「一日一善」や「一荷合力（いっかこうろく）」など，瀧之助が大切にしてきた言葉を習字で書くことで知るとともに，瀧之助が生涯をかけて広めた青年団活動を継承している各地の活動を知ることで，現在の私たちにも通じるものがあることがわかりました。

11月18日　土曜日に「瀧之助ゆかりの地を巡るフィールドワーク」を実施しました

沼隈町内に残る山本瀧之助のゆかりの地を歩いてまわり，各ポイントでのエピソードを沼隈郷土文化瀧之助研究会のみなさんにお話してもらいました。瀧之助の暮らした家や遊んだり学んだりした地を実際に見ることで，150年前に生まれた瀧之助を少し身近に感じられました。

放課後の子どもたちの居場所づくり

放課後子ども教室

放課後子ども教室とは？

放課後や参観日の後の保護者懇談の時間に，小学校の空き教室などを使ってボランティアのサポーターさんたちが子どもたちを見守ってくれています。

この教室では宿題を見てもらったり，本を読んだり，友達とボードゲームなどで遊んだり…

サポーターさんたちに見守られながら子どもたちが安心して過ごしています。

南部地域振興課管内では，今年度は６学区で放課後子ども教室を開催しています。

泉学区，赤坂学区，瀬戸学区，高島学区が毎週または隔週で，山手学区と山南学区が参観日にあわせて放課後子ども教室を開催しています。

サポーターさん，大募集中

放課後子ども教室のサポーターさんを募集しています。地域の子どもたちの宿題や遊びを一緒に見守りませんか。

それぞれの教室によって内容はいろいろ…

興味のある方はまず，南部地域振興課へご連絡ください☆

南部地域振興課（℡　084－980－7713）